

# 令和元年度 事業計画書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 2020 年 3 月 31 日



社会福祉法人 豊丘村社会福祉協議会

# 事業計画

## 1 活動の基本方針

豊丘村においては、道の駅「とよおかマルシェ」開業やリニア中央新幹線着工など、新たな時代へ向けての取り組みが始まり、地域の活性化への期待が高まっています。

一方、少子・高齢化の進行は依然として続いており、また、格差拡大による様々な社会的弱者の増加も心配されます。

これら高齢者や社会的に弱い立場にある方など、すべての人々が、健やかに希望を持って暮らせる社会づくりが重要な課題となっています。

豊丘村社会福祉協議会では、住みよい地域づくりを目指し、高齢の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、在宅介護支援体制の充実や、すべての住民の皆様の日常生活における困り事に対応した支援体制の整備など、より充実した福祉サービスの提供に努めます。

## 2 重点目標

- (1) 高齢者・障がい者等の生活支援・生きがい対策の充実
- (2) 社会的弱者の支援
- (3) 介護サービスの充実
- (4) 介護予防対策の充実
- (5) ボランティアの育成と活動推進
- (6) 結婚相談事業の充実
- (7) 福祉事業の普及啓発

## 3 活動計画

- (1) 高齢者・障がい者等への支援・生きがい対策の充実
  - ・「豊丘おてこ隊」による独居高齢者・高齢世帯の日常生活支援
  - ・認知症地域支援推進員による認知症の正しい知識の普及啓発、相談・支援
  - ・認知症カフェの開催(毎月延べ3回 社協・どんつく・JA長野会)
  - ・ヘルパー訪問による家事等の支援・安否の確認等
  - ・福祉タクシー利用者証の発行と運営管理
  - ・高齢者・障がい者の「希望の旅」事業実施と支援
  - ・高齢者・障がい者の皆様等が組織する団体への協力及び支援
  - ・高齢者ふれあい地域サロン(7地域)の運営支援
  - ・「車いす対応軽自動車」の貸出
  - ・配食サービスの実施(週1回)
- (2) 社会的弱者の支援
  - ・くらしの相談の実施(民生児童委員・行政相談員連携) 毎月26日(原則)
  - ・豊丘村独自の小口資金(くらしの資金・医療貸付金)の取り組み
  - ・生活福祉資金の活用などによる生活困窮者支援

・基幹的社協(飯田市社会福祉協議会)と連携した支援事業の実施

(3) 介護サービスの充実

- ・ケアマネージャーによる介護サービス計画の作成
- ・ホームヘルパーによる訪問介護と生活援助
- ・デイサービスセンター「ほほえみ」における介護
- ・介護予防拠点施設「はつらつ」及び「ほほえみ」における通所介護予防サービス
- ・介護者ふれあい相談の実施(村・地域包括支援センターと共催)
- ・ケアマネージャーによる介護相談実施
- ・介護保険相談窓口の常設(「地域包括支援センターと連携」)
- ・在宅介護者のリフレッシュのための日帰り小旅行・ケアラーズカフェの開催
- ・在宅要介護者等のおむつ代補助

(4) 介護予防対策の充実

- ・介護予防・日常生活支援総合事業による通所・訪問事業の実施
- ・ミニデイサービス15地域、(地域主催)への協力支援
- ・趣味を通じた仲間づくり講座(男性対象)開催
- ・ふれあい交流の促進(「おいでなんしょ会」「高齢者昼食会」等への補助)
- ・高齢者スポーツ大会の開催(マレットゴルフ大会等)

(5) ボランティア育成と活動の推進

- ・ボランティアの育成・研修の実施
- ・ボランティアニーズの把握、情報発信
- ・ボランティアの活動援助(ボランティア保険、謝金等の補助)
- ・災害時の支援受け入れボランティアセンターの立上げ・運営訓練
- ・飯伊地区ボランティア交流集会の開催

(6) 結婚相談事業の充実

- ・村内の結婚希望者に関する情報収集
- ・「愛ねっと北部」の登録情報を活用したカップリング支援
- ・近隣市町村との情報交換、交流(「天竜縁結びの会」等)を実施
- ・イベント、交流等を「愛ねっと北部」と連携し開催

(7) 福祉事業の普及啓発

- ・社協報(年4回)の発行
- ・福祉啓発イベントの開催  
(健康・福祉・介護に関する講演会等)
- ・福祉のニーズ調査・検討
- ・赤い羽根共同募金の実施(10月から 募金目標額170万円)